

商品勉強会便り

補修用バッテリー勉強会

◇勉強項目◇

1. エコカー推移とバッテリー需要
2. ISバッテリーについて
3. HVバッテリーについて
4. 充電制御車とは？
5. バッテリーの市場規模
6. 増え続けるバッテリートラブル
7. バッテリーの販売手法
8. 質疑応答

2015年はGYBのみの推測でもアイドリングストップ車(IS)用補修バッテリーのメーカー出荷が100万個の大台が予測されております。

昨年の保有台数に占めるエコカーの比率53%に対してエコカー用バッテリーの販売比率は35%と今後の需要拡大が見込まれます。充電制御車、IS車用バッテリーは充電環境の違いから充電受け入れ性能の高さと、放電比率の高さから容量の大きさも合わせて求められます。お客様のお車に合った性能の商品販売が安全・安心のためにも重要になります。

バッテリーの性能は外気温25℃の時100%発揮され、温度の上下により1℃毎に1%の増減が認められます。夏場はエアコン等の仕様によりバッテリーが酷使される時期です。適正な点検活動が需要の取り込みになります。

月日:平成27年 6月23日(火)～ vol.47

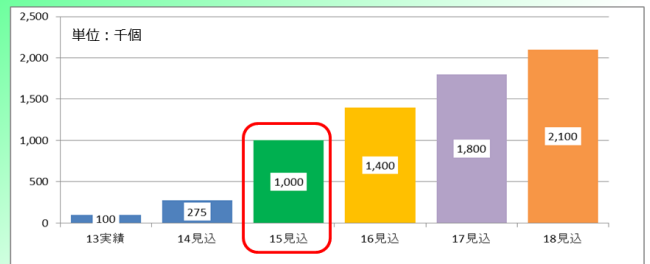
会場:船引町商工会館他

講師:(株)ジーエス・ユアサバッテリー

南東北営業G リーダー 菅野清貴氏



IS車用電池の補修需要は確実に増加!

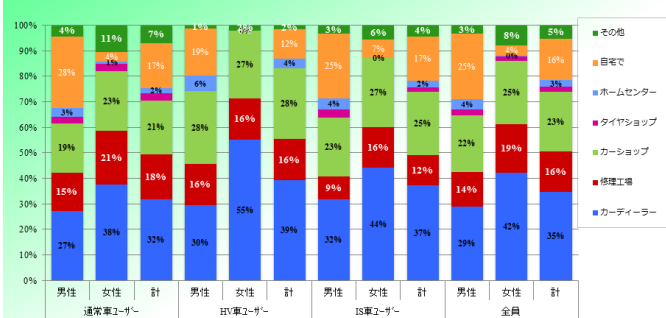


■2015年度はついに100万個の大台へ!

- ・IS用電池の補修需要が更に拡大!前年比 350% (弊社予測)
- ・次年度以降もIS用電池の補修需要は順調に拡大
- ・2018年度には、200万個超えへ!

Copyright ©2015 GS Yuasa Battery Ltd. All Rights Reserved

販路別販売ウェイト



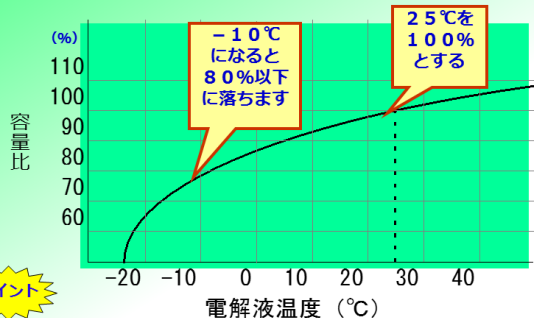
全体では、男女ともに「カーディーラー」での交換が1番多かった。

次の結果は、今回のアンケート回答者にHV車、IS車ユーザーを半数入れた事も起因しているようで、通常車ユーザー32%に対し、HVユーザーは39%、ISユーザーは、37%多い結果となった。環境対応車両が増えていく一方、カーディーラーへの依存度も増える傾向にある。

実施日 2015年 1月31日(土) ネットリサーチ (マクロミル) より

Copyright ©2015 GS Yuasa Battery Ltd. All Rights Reserved

容量と温度の関係



ポイント

バッテリーは温度(電解液の温度)が下がると、化学反応の速度が鈍り、本来持っているバッテリーの容量や始動性能が低下します。その為、バッテリートラブルは冬に多く発生します。

2～3年以上使用されたバッテリーは性能が徐々に低下している為、低温による容量低下は顕著=冬の路上トラブル多い原因

Copyright ©2015 GS Yuasa Battery Ltd. All Rights Reserved